

心つないで

No.34

発行

2011年12月5日

東日本大震災

ろっこう医療生協・対策本部〈本部長・金丸正樹〉

(ろっこう医療生協・本部内 TEL 078-802-3424)

第22陣・佐々木看護師(灘診)と天野事務員(本部)の大船渡報告〈11/28~12/2〉

■ 第22陣は佐々木看護師と天野事務員が現地入りし活動しました。

遺品の生地で
手芸作品を

・おのおのが作りたいものを毎回作られており、今日はかばんを作られていました。【写真・右】話を伺うと、なかには遺品の生地を用いて作られている方もいらっしゃいました。

・30日、昨日より10℃気温が低く雨が降る中での活動となりました。午前中は先週からの引き継ぎで6軒の借り上げ住宅を訪問しました。午後からは沢川仮設のお茶会に参加し、血圧測定を。今日はみなさん手芸でたわしを作られており、一緒に参加させていただきました。【写真・下】

・11月29日午前、三陸町の甫嶺地区仮設のお茶会に参加しました。毎週火曜日に集まって手芸をされているそうです。【写真・右・左】



11/27健康まつり

りで70万円の収益が!

大船渡市と福島中央市

民医療生協に折半して

「見舞金」として寄付します。

ご協力、ありがとうございました。



・天気にも恵まれ、会場の水道筋商店街は約1000人の参加で賑わいました【写真・左上】。東北名産品は、最後にはほぼ完売!【写真・左下】

■ 佐藤かおりさん(大船渡市・保健師)の報告に聞き入る

・11/25、私たちの大船渡市支援行動チームの受入れを現地でいただいている、保健師の佐藤かおりさんをお招きし、交流と報告を企画開催しました。【写真・下】



・佐藤さんは、26日の理事会、27日の「チャリティコンサート」でそれぞれ発災から今日までの被災地での活動を報告され、支援に対するお礼も述べられました。28日、神戸から出発するチームと共に、大船渡に帰られました。【写真右は、出発前の記念撮影】

